

第3回医療機器開発支援セミナー

富山県新世紀産業機構では「とやま医薬工連携研究会」の活動を通じ、産学官連携による県内ものづくり企業の医療機器等分野への新規参入や製品開発を支援しております。

今回のセミナーでは、臨床工学技士として病院で勤務される傍ら、ものづくり企業の取締役として製造業にもかかわっておられる講師の方から医工連携の課題と取り組み方について会場にてお話を伺います。

令和4年 **7月21日（木）** 14:00～15:30

【会場】 富山県新世紀産業機構 技術交流ビル 2階 研修室（富山市高田529）
（講師は会場で講演する予定ですが感染症の拡大状況によってはオンラインに変更する事があります。）

【定員】 20名

【対象者】 県内企業、大学・医療関係者、支援機関等

【受講料】 無料

【申込〆切】 7月19日（火）（定員になり次第受付を終了します。）

【申込方法】 別紙申込書に記載の上メールまたはFAXで下記申込宛先へ送信願います。

【プログラム】 14:00～15:00「地域密着型医工連携 ものづくりと医療の視点」

株式会社木幡計器製作所 取締役 臨床工学技士 石田幸広氏

15:00～15:10 質疑応答

15:10～15:30 名刺交換

【要旨】 大阪市大正区にある株式会社木幡計器製作所と同区内の基幹病院である大阪府済生会泉尾病院を行き来する臨床工学技士として、今までにない医療とものづくりのブリッジ役という独特の視点からお話します。お互いが抱えている現場の問題点を把握できる唯一無二の存在です。この活動から見た医工連携の難しさを取り組む際のヒントをシェアします。

※本セミナーは、新型コロナウイルス感染症対策を施して開催します。参加者におかれましては受付での検温、マスクの着用、手指の消毒等、感染予防にご協力をお願いします。今後の感染状況によっては、内容の変更、延期、中止等の可能性もございます。

講師の紹介

石田 幸広氏



【講師略歴】

株式会社木幡計器製作所 取締役
大阪府済生会泉尾病院 ME科 非常勤
日本臨床工学技士連盟 事務局長
石田プロダクツ合同会社 代表社員

昭和56年生まれ、2004年広島国際大学保健医療学部臨床工学科卒業後、臨床工学技士として病院での人工透析・人工呼吸管理業務と医療機器安全管理責任者の経験を経て、2021年2月株式会社木幡計器製作所の取締役に就任。

ものづくり企業の中から、医療専門職の知識と経験を活かし、町工場の取締役兼臨床工学技士として、ものづくり企業経営に参画し、医工連携による新たな医療機器開発にチャレンジする。

【主催、お申込み・お問い合わせ先】

（公財）富山県新世紀産業機構 イノベーション推進センター 連携促進課
とやま医薬工連携研究会 田口 まで

〒930-0866 富山市高田529 e-mail : s.taguchi@tonio.or.jp

TEL 076-444-5636 FAX 076-433-4207